

報告事項ニ

鳥取発！スポーツでつながる共生社会充実事業 in 皆生について

鳥取発！スポーツでつながる共生社会充実事業 in 皆生について、別紙のとおり報告します。

平成28年8月10日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

鳥取発！スポーツでつながる共生社会充実事業 in 皆生
～皆生スポーツ広場～について

特別支援教育課

特別支援学校の在校生及び卒業生、地域住民等が、障がいのあるなしに関わらずスポーツの楽しさを共に味わいながら、体力の向上や豊かな生活の実現、共生社会の実現をめざすため、スポーツ庁事業「平成28年度特別支援学校等を活用した障害児・者のスポーツ活動実践事業」を受託し、「鳥取発！スポーツでつながる共生社会充実事業」を実施しています。

同事業では、県立倉吉養護学校、県立皆生養護学校、県立米子養護学校の学校体育施設を拠点として、地域のスポーツ団体が誰もが楽しめるスポーツイベントを主催する学校拠点型と、鳥取聾学校、琴の浦高等特別支援学校の生徒が地域のスポーツ活動参加を支援する地域参加型の2つのモデル事業を実施しています。

今回は学校拠点型のうち、県立皆生養護学校を拠点とした第1回目の取組を次のとおり開催しました。

- 1 主 催 医療法人 養和会
理事長：廣江 智（ひろえ とも）
担 当：メディカルフィットネスセンターCHAX（チャックス）
主任 石丸 知（いしまる とも）
- 2 日 時 平成28年7月23日（土）午前9時30分から11時30分まで
- 3 会 場 県立皆生養護学校 体育館
- 4 参 加 者 皆生養護学校児童生徒 4名 皆生養護学校卒業生 3名
一般障がい者 3名 一般参加者 12名
指導スタッフ 4名 計26名

- 5 内 容 皆生スポーツ広場
だるまさんが転んだ、リレー、鬼ごっこ等、集団でふれあいながら楽しめる遊びを行いました。

6 当日の様子

- 身体機能の維持・向上を意識しつつ、参加者がふれあって楽しめる内容が設定されており、歓声を上げて盛り上がる様子が何度も見られました。
- 卒業生がスタッフとして計画段階からかかわっており、当日も石丸さんと連携しながら運営に携わっていました。



【感想】

- 今日は、鬼ごっこや、だるまさんが転んだで、たくさん遊べてよかったです。（在校生）
- 今日は初めての参加でしたが、みんなと楽しめてよかったです。
- 誰もができることを内容として考えました。楽しんでもらえてよかったです。（卒業生スタッフ）
- 参加者の方以上に楽しませてもらいました。また参加させてください。（一般参加者）

7 今後の予定

8月27日（土）に第2回目を実施。（年9回予定）